

英語試験免除のための事前審査手続きについて

編入学（社会人特別選抜）又は進学志願者で英語試験の免除を希望する方は、出願前に事前審査が必要です。

必要書類を揃えて事前審査等受付期限まで（必着）に経済学部・経済学研究科大学院教務係へ提出してください。

必要書類等

- ① 英語試験免除願い出書・・・本研究科所定様式
- ② 免除要件を満たすことを証明する書類

注1 郵送による申請は、期限までに到着したものに限り受け付けます。

注2 郵送する場合は簡易書留等必ず配送記録の残るものとし、封筒の表に「博士課程後期3年の課程
事前審査申請書類在中」と朱書きしてください。

注3 持参する場合の受付時間は、いずれも平日の8時30分～16時です（土日祝日は受け付けません）。

年 月 日

東北大学大学院
経済学研究科長 殿

(申請者)所属機関名 _____

ふりがな

氏 名 _____

電話番号 _____

E-mail _____

英語試験免除願い出書

このたび貴研究科経済経営学専攻博士後期3年の課程

1. 編入学試験(社会人特別選抜)
2. 進学試験

(該当するほうに○を付けてください)

に出願するに先立ち、英語試験の免除について、下記要件に該当すると思われるので、関係書類を添えて願い出ます。

記

【免除要件】 該当するほうに○を付けてください。

1. 在職期間中に、英語を公用語とする地域で1年以上の実務経験もしくは留学(研修を含む)経験を持つ場合
※ 当該地での勤務証明書(勤務場所、勤務期間、職務の内容を明記したもの)を添付してください。
2. 外国書講読(英語)もしくはそれに相当する科目を担当したことのある場合
※ 所属長が発行した科目担当証明書及びシラバス等を添付してください。

※進学試験の志願者が免除を願い出るには、出願時に通算して5年以上の在職経験を有する必要があります。「在職経験」とは、企業、官庁、研究機関等に常勤しているか、自ら事業を営むことを意味します。在職証明書(5年以上の在職を証明するもの又はこれに代わるもの。自営業の場合は、当該事業の登記簿謄本(1部))を添付してください。